



市のさらなる発展に向けて

8/5

荷役効率の向上と安全性に配慮したコンテナクレーン1号機が御前崎港に完成し、記念式典が開かれました。また、「金谷御前崎連絡道路」大沢インターチェンジの立体交差化も完成し、交通基盤の充実と地域振興に大きな期待が持てます。式典では石原市長の合図で新1号機が稼働を開始しました。

◀コンテナクレーン1号機の完成を祝い、くす玉が割られた



灯台村塾で自分の感性磨く

8/7

興味をもっている分野で学ぶ楽しさを知り、才能をより磨くことを目的に「第4回灯台村塾」が文化会館などで開催されました。市内の小学4年生から中学2年生まで193人が参加し、それぞれ著名な講師からの指導を受けていました。今年は新たに写真村が開設され、環境をテーマにした作品を熱心につけていました。

◀写真村に参加した子どもたち



温かさ伝わる手作り創作劇

8/18

新神子集落センターで開かれた新神子区の納涼祭で、劇団「神子」が「御前崎の伝説創作劇」を披露し、納涼祭に華を添えました。この創作劇は、地域の皆さんが企画・運営・出演し、人づくりの輪を広げることを目的としています。当日は多くの皆さんが創作劇を楽しみ、会場は大いに盛り上がりました。

◀劇の最後に出演者全員で歌を披露



市立病院に車椅子など寄贈

8/1

御前崎ライオンズクラブ(高塚伸会長)は、地域貢献の活動の一環として、市立御前崎総合病院に車椅子4台と手押し車3台を寄贈しました。

寄贈は昨年に引き続き2回目で、寄贈品は1年間の会員の寄付で購入されたものです。大橋弘幸院長は「大切に使っていきたい」と感謝の言葉を述べていました。

◀大橋院長に目録を手渡す増田剛巳前会長(右)